

## 令和3年度入学試験問題

### 受験上の注意

1. 監督の指示により、解答用紙に受験番号(算用数字)、氏名、フリガナ、解答する科目を記入し、受験番号、該当する試験日、解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子の解答番号と解答用紙の番号を間違えないように注意してください。
3. 科目およびページは、次のとおりです。試験開始の合図があったら、まず受験する科目のページ数を確認してください。

科目	ページ
日本史	2～11
世界史	12～25
地理	28～41
政治・経済	42～53

4. 受験票を試験時間中は、机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問、その他用件があるときは、手を上げて合図してください。
6. 試験時間中の退場は認めません。
7. 試験時間は地理歴史・公民と国語で80分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

**開始の合図があるまで開かないでください**

## 世界史

〔 I 〕 次の新聞記事を読み、下記の問 1～問10に答えなさい。解答番号は  ～

社会学者・歴史学者イマニュエル＝ウォーラーステイン（1930～2019）は、欧米中心の資本主義経済を「近代世界システム」と呼び、相互連関システムが全世界に広がる過程を、500年にわたる長期的視野で描いたことで知られる。この理論が注目を集めたのは、<sup>(a)</sup>1970年代から89年の冷戦終結後にかけてで、資本主義から共産主義への移行をめざす<sup>(b)</sup>マルクス主義の史的唯物論に代わって幅広く受容された。

概説するところだ。<sup>(c)</sup>16世紀以降、「中核」となる欧米諸国と世界各地の「周辺」地域が次第に単一のシステムに組み込まれた。原動力は<sup>(d)</sup>銀や砂糖、綿織物、化石燃料などの取り引きで、<sup>(e)</sup>各時代の「覇権国」は 、、 と移り変わった。

冷戦後の1990年代に世界経済の一体化がさらに進むと、世界システム論は欧米中心史観だとの批判が強まった。欧州の繁栄は<sup>(f)</sup>植民地依存だと強調してきた経済学者のアンドレ＝グンダー＝フランクは『リオリエント』（1998年）で<sup>(g)</sup>近代以前のアジア経済の力強さを論じた。中国経済史学者、ケネス＝ポメランツが2000年に著した『大分岐』も一石を投じた。18世紀半ばまで欧州と中国の先進地域の生活水準はほぼ同等だったとし、論争になった。<sup>(h)</sup>欧米以外の新興国の経済成長が続くいま、一定の説得力がある。

歴史学の新しい研究動向も目立つ。<sup>(i)</sup>国民国家の歴史を超える“超域史”をめざす「グローバルヒストリー」や、宇宙や生命の誕生から化石燃料を大量に使う人類史を考える「ビッグヒストリー」だ。より大きな時間・空間軸でとらえ直す動きには、世界の近代化と一体化で深刻化する<sup>(j)</sup>地球温暖化や貧困の問題に向き合う切実な動機がある。

（『朝日新聞』2019年12月16日朝刊「文化の扉」より。省略したり、表記を改めたところがある。 ・朝日新聞社に無断で転載することを禁じる ・承諾番号：23-0758）

問1 下線部(a)に関連し、次の出来事 a～c が年代の古い順に正しく並べてあるものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 51

- a アメリカ合衆国のニクソン大統領が中国を訪問した。
- b ソ連がアフガニスタンから撤退した。
- c チェルノブイリで原子力発電所事故がおこった。

- ① a → b → c      ② a → c → b      ③ b → a → c
- ④ b → c → a      ⑤ c → a → b      ⑥ c → b → a

問2 下線部(b)に関連し、次に述べた文 a・b の正誤を判断し、下記の指示に従って、その番号をマークしなさい。 52

- a マルクスは、サン=シモンとともに『共産党宣言』を著した。
- b 史的唯物論は、『資本論』などにおいて展開された。

- a と b がともに正しい場合は……①をマーク
- a と b がともに誤りの場合は……②をマーク
- a が正しく b が誤りの場合は……③をマーク
- a が誤りで b が正しい場合は……④をマーク

問3 下線部(c)の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 53

- ① アンリ4世は、ナントの王令（勅令）を發布した。
- ② アウクスブルクの和議で、カルヴァン派が認められた。
- ③ エリザベス1世は、国王至上法（首長法）を廃止した。
- ④ ネーデルラントの南部10州は、ネーデルラント連邦共和国を樹立した。
- ⑤ レパントの海戦で、スペイン・ローマ教皇・ヴェネツィアの連合艦隊が、オスマン帝国軍に敗北した。

問4 下線部(d)に関連し、次に述べた文①～⑤から誤っているものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 54

- ① アメリカ大陸からの銀の大量流入により、ヨーロッパでは価格革命がおこった。
- ② 砂糖は、大西洋における三角貿易で取り引きされた。
- ③ 力織機の発明により、綿織物の生産力が上昇した。
- ④ イギリスの産業革命では、石炭業が急成長した。
- ⑤ 第1次石油危機がおきたため、石油輸出国機構（OPEC）が組織された。

問5 下線部(e)の ア ・ イ ・ ウ には、それぞれの時代の「覇権国」の国名が入る。 ア ・ イ ・ ウ の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 55

- ① ア：アメリカ合衆国      イ：イギリス      ウ：オランダ
- ② ア：アメリカ合衆国      イ：オランダ      ウ：イギリス
- ③ ア：イギリス      イ：アメリカ合衆国      ウ：オランダ
- ④ ア：イギリス      イ：オランダ      ウ：アメリカ合衆国
- ⑤ ア：オランダ      イ：アメリカ合衆国      ウ：イギリス
- ⑥ ア：オランダ      イ：イギリス      ウ：アメリカ合衆国

問6 下線部(f)について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 56

- ① ケープ植民地は、イギリスが建設した後、フランス領となった。
- ② フレンチ=インディアン戦争は、植民地をめぐるフランスとスペインの戦争であった。
- ③ イギリスは、マレー半島に海峡植民地を築いた。
- ④ コンゴは、ポルトガルのレオポルド2世によって植民地化された。
- ⑤ 日本は、1930年の韓国併合で、韓国を完全に植民地化した。

問7 下線部(g)に関連し、次に述べた文①～⑤から誤っているものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 57

- ① 江戸幕府から朱印状を与えられた船（朱印船）による貿易がおこなわれた。
- ② 明代後半には、長江中流域が穀倉地帯となり、「湖広熟すれば天下足る」といわれた。
- ③ 北宋以降、都市では商人が行、手工業者が作という同業組合をつくった。
- ④ 唐代では、一括銀納する両税法が施行された。
- ⑤ 漢の武帝は、塩・鉄・酒の専売政策を実施した。

問8 下線部(h)に関連し、1970年代に急速な経済発展を遂げた国や地域を指す名称がある。その略称として最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 58

- ① ANZUS      ② BRICS      ③ NAFTA
- ④ NIES      ⑤ NIRA      ⑥ WASP

問9 下線部(i)について述べた次の文章中の  ・  に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。

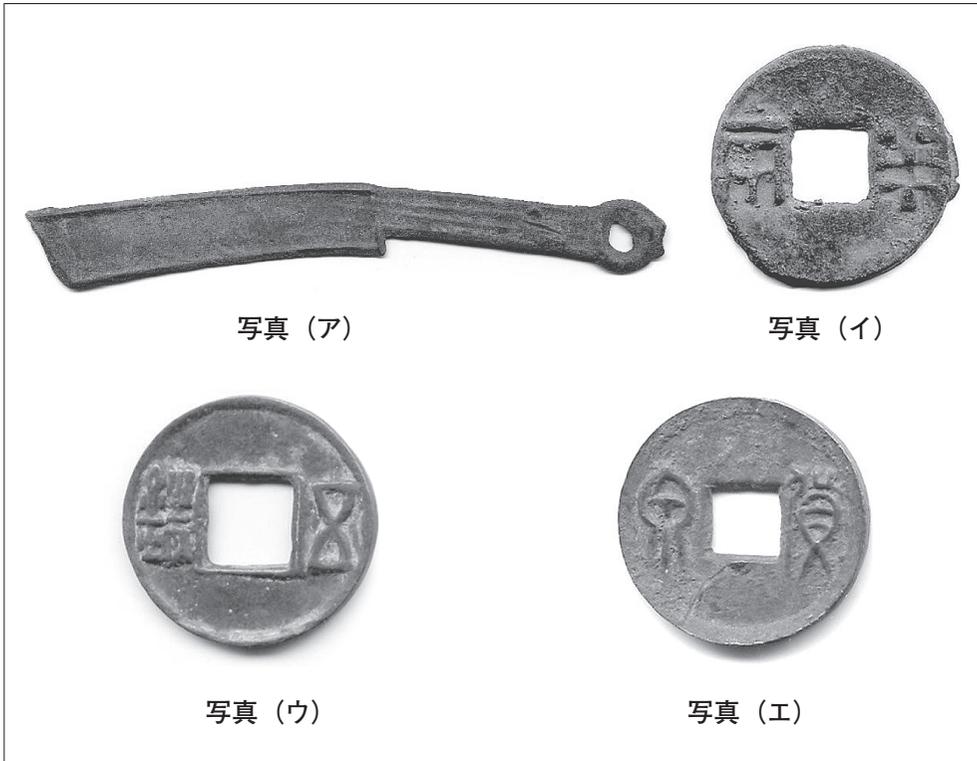
国民国家は、近代国家とほぼ同義である。  条約によって西ヨーロッパ諸国の相互の主権が承認された。これが、近代国家の始まりとみなされる。この条約により、  はスペインから独立することが承認された。

- ① X：ウェストファリア Y：オランダ
- ② X：ウェストファリア Y：スイス
- ③ X：ウェストファリア Y：ベルギー
- ④ X：ヴェルサイユ Y：オランダ
- ⑤ X：ヴェルサイユ Y：スイス
- ⑥ X：ヴェルサイユ Y：ベルギー
- ⑦ X：ユトレヒト Y：オランダ
- ⑧ X：ユトレヒト Y：スイス
- ⑨ X：ユトレヒト Y：ベルギー

問10 下線部(j)に関連し、次に述べた文 a ・ b の正誤を判断し、問2の指示に従って、その番号をマークしなさい。

- a 地球温暖化防止京都会議が2017年に開かれ、京都議定書が結ばれた。
- b 「環境と開発に関する国連会議」(地球サミット) がリオデジャネイロで開かれた。

〔Ⅱ〕中国では、古代から歴代王朝のもとで様々な銅銭が鑄造・発行されてきた。写真（ア）～（コ）の銅銭について述べた【説明文Ⅰ～Ⅲ】に関連する下記の問1～問15に答えなさい。解答番号は  ～



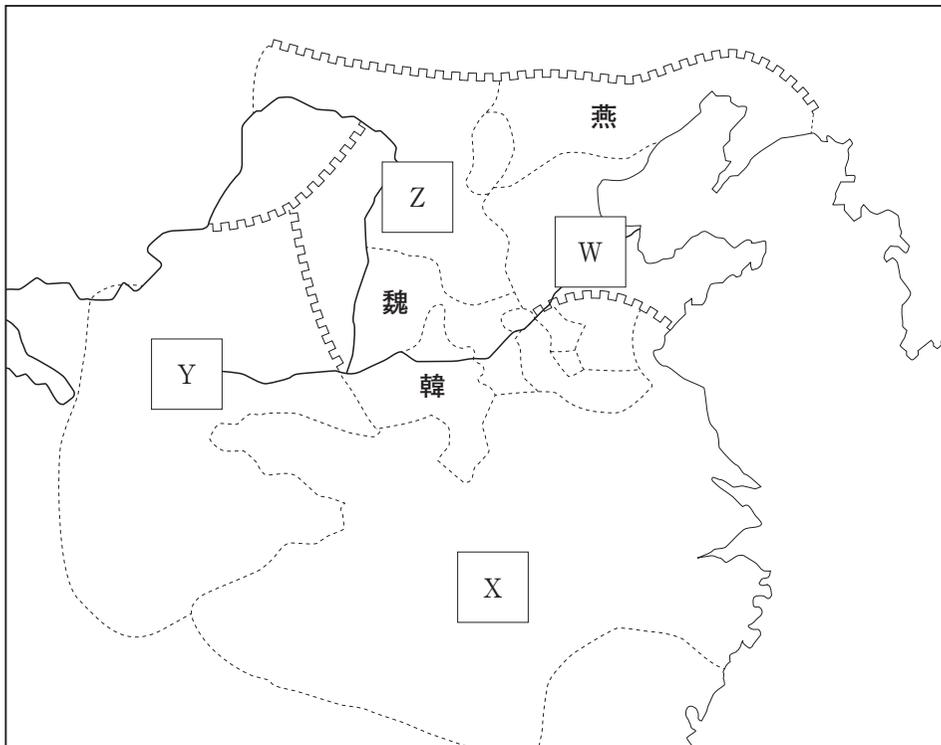
【説明文Ⅰ】

写真（ア）は<sup>(a)</sup>「刀銭（方首刀）」といい、戦国時代の燕国などで使用されていた貨幣である。<sup>(b)</sup>戦国時代の諸国では、このほか数種類の青銅の貨幣が鑄造されており、生産力の高まりと商品流通の発達を示している。写真（イ）は、前漢の前半期の「半兩銭」であるが、「半兩銭」はすでに戦国末期の<sup>(c)</sup>秦国で鑄造されており、<sup>(d)</sup>全国を統一した始皇帝はこれを統一貨幣として通行させた。

前漢の第7代  の時代にいたると、「半兩銭」に代わって写真（ウ）のような「五銖銭」が鑄造された。その後、「五銖銭」は規格・銭文に多少の変化はあるものの、

南北朝時代を経て隋代まで铸造され続けた。なおこの間、前漢から帝位を奪った  
 [イ] が新をたてるが、 [イ] は写真(工)の「貨泉銭」をはじめ、独自の銅銭を  
 数種類铸造させている。

問1 下線部(a)の「刀銭(方首刀)」は燕国のほか、齐国・趙国でも使用された。次  
 の地図中のW～Zから、齐・趙の両国の位置の組み合わせとして最も適切なものを、  
 下記の①～⑫から一つ選び、その番号をマークしなさい。 **61**



- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| ① 齐=W 趙=X | ② 齐=W 趙=Y | ③ 齐=W 趙=Z |
| ④ 齐=X 趙=W | ⑤ 齐=X 趙=Y | ⑥ 齐=X 趙=Z |
| ⑦ 齐=Y 趙=W | ⑧ 齐=Y 趙=X | ⑨ 齐=Y 趙=Z |
| ⑩ 齐=Z 趙=W | ⑪ 齐=Z 趙=X | ⑫ 齐=Z 趙=Y |

問2 下線部(b)に関連し、春秋時代から戦国時代に活動した「諸子百家」について述べた次の文 a・b・c・d には正しいものが二つある。正しい文の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

62

- a 墨子は兼愛と無為自然を説いた。
- b 陰陽家は自然と社会の動きを陰陽五行説で説明した。
- c 荀子は性善説を説き、法家の李斯に影響を与えた。
- d 縦横家の蘇秦は合従策を説いた。

- ① aとb    ② aとc    ③ aとd
- ④ bとc    ⑤ bとd    ⑥ cとd

問3 下線部(c)の秦で前4世紀半ばに改革を実行し、秦を強国に発展させた人名として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

63

- ① 韓非    ② 商鞅    ③ 莊子    ④ 孫子    ⑤ 張儀

問4 下線部(d)の事績として述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

64

- ① 全国を統治する制度として郡県制を採用した。
- ② 首都洛邑から地方に伸びる幹線道路を整備した。
- ③ 貨幣のほか、度量衡・文字・車軌を統一した。
- ④ 戦国時代以来の長城を修築して北辺の防衛を固めた。
- ⑤ 華南地方に進出してそこに3郡を置いた。

問5 ・に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～

⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- |        |      |        |      |
|--------|------|--------|------|
| ① ア：景帝 | イ：王維 | ② ア：景帝 | イ：王建 |
| ③ ア：景帝 | イ：王莽 | ④ ア：武帝 | イ：王維 |
| ⑤ ア：武帝 | イ：王建 | ⑥ ア：武帝 | イ：王莽 |
| ⑦ ア：文帝 | イ：王維 | ⑧ ア：文帝 | イ：王建 |
| ⑨ ア：文帝 | イ：王莽 |        |      |



### 【説明文Ⅱ】

写真 (オ) は、唐朝の建国後ほどなく発行された最初の銅銭である「開元通寶」(または「開元通寶」)である。この銅銭の型式が基本的にその後の銅銭に受け継がれ、その影響は日本にもおよんでいる。<sup>(e)</sup>唐は、7世紀末から8世紀初にかけて一時中断したが、前後300年近く東アジアの中心国として栄えた。

ところが907年、唐が滅びると、代わって国がたてられ、地方にもいくつかの政権が自立し、いわゆる<sup>(f)</sup>五代十国時代となった。写真 (カ) は、五代王朝最後の後周国で発行された「周元通寶」(または「周元通寶」)である。

後周国に仕えていたは禅譲を受けて宋(北宋)を建国(960年)するが、分裂した中国が統一されたのは約20年後の二代皇帝(太宗)の時であった。宋は当初より、その北辺を遼(契丹)国と接しており、五代王朝時代に遼に割譲された地の奪回を図ったが果せなかった。写真 (キ) は「景德元寶」という銅銭であるが、この「景德」とい

う年号の元年（1004年）、<sup>(g)</sup>宋は遼と和議を結ぶこととなり、以後100年ほどの間、両国の関係は比較的安定したものであった。

問6 下線部(e)について述べた文 a・b・c の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。

66

- a この中断期に、安史の乱がおこった。
- b この中断期に、国境付近に10の節度使が設置された。
- c この中断期に、唐に代わった王朝のもとで新たな文字が制定された。

- |         |       |       |         |       |       |
|---------|-------|-------|---------|-------|-------|
| ① a : 正 | b : 正 | c : 正 | ② a : 正 | b : 正 | c : 誤 |
| ③ a : 正 | b : 誤 | c : 正 | ④ a : 正 | b : 誤 | c : 誤 |
| ⑤ a : 誤 | b : 正 | c : 正 | ⑥ a : 誤 | b : 正 | c : 誤 |
| ⑦ a : 誤 | b : 誤 | c : 正 | ⑧ a : 誤 | b : 誤 | c : 誤 |

問7 ・に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。 67

- |          |         |          |         |
|----------|---------|----------|---------|
| ① ウ : 後漢 | エ : 洪秀全 | ② ウ : 後漢 | エ : 趙匡胤 |
| ③ ウ : 後漢 | エ : 李成桂 | ④ ウ : 後晋 | エ : 洪秀全 |
| ⑤ ウ : 後晋 | エ : 趙匡胤 | ⑥ ウ : 後晋 | エ : 李成桂 |
| ⑦ ウ : 後梁 | エ : 洪秀全 | ⑧ ウ : 後梁 | エ : 趙匡胤 |
| ⑨ ウ : 後梁 | エ : 李成桂 |          |         |

問8 下線部(f)の時代(907年～979年)におきた世界の出来事に含まれないものを、

次の①～⑥から二つ選び、それぞれの番号をマークしなさい。 68

- ① オットー1世がマジャール人を撃退した。
- ② ブワイフ朝が成立した。
- ③ 日本で遣唐使派遣が停止された。
- ④ ノルマン人の首領ロロがノルマンディー公に封ぜられた。
- ⑤ 第1回十字軍が派遣された。
- ⑥ 雲南に大理国が成立した。

問9 下線部(g)の和議について述べた文a・bの正誤を判断し、下記の指示に従って、

その番号をマークしなさい。 69

- a この和議は、澶淵の盟と呼ばれる。
- b この和議により、淮水(淮河)と秦嶺山脈を結ぶ線を両国の国境とした。

aとbがともに正しい場合は……①をマーク

aとbがともに誤りの場合は……②をマーク

aが正しくbが誤りの場合は……③をマーク

aが誤りでbが正しい場合は……④をマーク



【説明文Ⅲ】

金・元代には  という紙幣が発行されたが、14世紀に入ると  が濫発され経済は混乱した。折からの自然災害ともあいまって、<sup>(h)</sup>14世紀後半には<sup>(i)</sup>紅巾の乱がおこり、各地には群雄が割拠した。

この群雄のなかから頭角を現し、やがて金陵（のちの南京）を中心に勢力を拡張したのが  である。彼は、1368年、金陵で即位（洪武帝）し明朝を建国するが、新たに鑄造したのが写真（ク）の「洪武通宝」である。<sup>(j)</sup>洪武帝の死後、帝位をめぐる一族の争いがおきたが、結果として即位したのが永楽帝である。写真（ケ）は<sup>(k)</sup>永楽帝の時に鑄造された「永樂通宝」であり、日本へも多くもたらされた。

16世紀になると明朝は、北辺のモンゴル、南岸の倭寇の問題に悩まされるが、写真（コ）の「万曆通宝」が鑄造された<sup>(1)</sup>万曆年間（1572～1620）は、明朝にとって国の内外に大きな問題を抱えた多難な時代であった。

問10  ・  に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～

⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- |        |       |        |       |
|--------|-------|--------|-------|
| ① オ：会子 | カ：朱全忠 | ② オ：会子 | カ：朱元璋 |
| ③ オ：会子 | カ：李自成 | ④ オ：交子 | カ：朱全忠 |
| ⑤ オ：交子 | カ：朱元璋 | ⑥ オ：交子 | カ：李自成 |
| ⑦ オ：交鈔 | カ：朱全忠 | ⑧ オ：交鈔 | カ：朱元璋 |
| ⑨ オ：交鈔 | カ：李自成 |        |       |

問11 下線部(h)の14世紀後半以降に成立した国（王朝・王国）に含まれないものを、次の①～⑥から二つ選び、それぞれの番号をマークしなさい。 71

- ① ウマイヤ朝      ② スペイン王国      ③ セルジューク朝  
④ 朝鮮王朝      ⑤ ティムール朝      ⑥ テューダー朝

問12 下線部(i)について述べた文 a・b の正誤を判断し、問9の指示に従って、その番号をマークしなさい。 72

- a この反乱の中心は、全真教という仏教系宗教教団であった。  
b この反乱は、辮髪（べんぱつ）の強制に対しておこされた。

問13 下線部(j)の争いの名称として最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 73

- ① 永嘉の乱      ② 呉楚七国の乱      ③ 靖康の変      ④ 靖難の役  
⑤ 赤眉の乱      ⑥ 土木の変

問14 下線部(k)に関連し、永楽帝が「日本国王」として冊封した人名と、日本との交易形態の名称の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。 74

- ① 足利尊氏と中継貿易      ② 足利尊氏と勘合貿易  
③ 足利尊氏と隊商交易      ④ 足利義満と中継貿易  
⑤ 足利義満と勘合貿易      ⑥ 足利義満と隊商貿易  
⑦ 足利義昭と中継貿易      ⑧ 足利義昭と勘合貿易  
⑨ 足利義昭と隊商貿易

問15 下線部(1)の時期に中国へ来航したイエズス会宣教師の名と、彼の中国における事績の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。 75

- ① ブーヴェ：彼は円明園の造営に尽力した。
- ② ブーヴェ：彼は「坤輿万国全図」を作成した。
- ③ ブーヴェ：彼は『農政全書』を出版した。
- ④ フェルビースト：彼は円明園の造営に尽力した。
- ⑤ フェルビースト：彼は「坤輿万国全図」を作成した。
- ⑥ フェルビースト：彼は『農政全書』を出版した。
- ⑦ マテオ=リッチ：彼は円明園の造営に尽力した。
- ⑧ マテオ=リッチ：彼は「坤輿万国全図」を作成した。
- ⑨ マテオ=リッチ：彼は『農政全書』を出版した。